



# コンプライアンス経営の確立と 社内教育のすすめ方

~不況下において企業への社会、消費者の眼が厳しさを増す中で、法令遵守経営を徹底させるために~

開催日:2009年7月27日(月)10:00~16:30

開催場所:東京八重洲ホール8階800会議室 東京都中央区日本橋3-4-13 新第一ビル

講 師:田 島 正 広 田島総合法律事務所所長 弁護士

(講義順) フェアリンクスコンサルティング㈱ 代表取締役

馬 場 成 一 ㈱プロフェッショナルアカデミー 開発担当取締役

## ≪プログラム≫

 $(10:00\sim12:00)$ 

## 「コンプライアンス経営の実現に向けて」

~コンプライアンスプログラムの導入,

組織, 規程類, 関連諸課題への対応

- 1 コンプライアンスの重要性
  - ~企業不祥事隠蔽発覚事案に見る経営のあり方
- 2 コンプライアンスプログラムの導入に当たって
- 3 内部統制とコンプライアンスの関係
- 4 情報管理とコンプライアンス
  - (1) 法律による保護 (2) 契約による保護
- 5 内部通報制度によるコンプライアンスの確立,維持 ~内部通報制度確立の必要性
  - (1) 公益通報者保護法による公益通報の保護
  - (2) 内部通報制度運用上の留意点
    - ~コンプライアンス関連部署の運用手法

~質疑応答~

講師:田島 正広

 $(12:50\sim16:30)$ 

#### 「企業のコンプライアンス管理と社内教育のすすめ方」

- 1 失敗事例に学ぶ ~ひとつのほころびが会社を潰す時代
- 2 先進事例に学ぶ ~あたりまえのことをあたりまえにできる仕組み
- 3 なぜ決めたことが守られないのか
- (1) 社内カルチャーの問題
- (2) ルールの問題
- (3) マネジメントの問題
- 4 コンプライアンス態勢を構築する
- (1) 経営者がなすべきこと
- (2) 管理部門/法務・コンプライアンス部門がなすべきこと
- (3) 部門組織の管理者がなすべきこと (4) 社員がなすべきこと
- 5 情報・連絡体制(現場から本社担当部門へのバイパス)の 構築
- 6 コンプライアンス違反事態への対応
- 7 教育と遵守の仕組み作り
  - ~質疑応答~

講師:馬場 成一

12:00~12:50 は昼食休憩(お弁当はご用意致します。)

■講師 田島 正広 田島総合法律事務所 所長 弁護士/フェアリンクスコンサルティング(株) 代表取締役

1990年 早稲田大学法学部卒業 1996年 弁護士登録

2001年 内閣府国民生活局"eコンシューマー・ミーティング"委員

2003年 総務省 "電気通信事業分野におけるプライバシー情報に関する懇談会"委員

2003年 田島正広法律事務所所長 2006年 現事務所名に改称

2008年 慶應義塾大学法学部非常勤講師 (憲法学)

著 書 「インターネット法律相談所」(NPO シロガネサイバーポール編(共著)、リックテレコム)、「個人情報保護法と金融機関」(経済法令研究会)、「やったらどうなる?個人情報保護法の落とし穴」 (共著、インプレス)、「子どもとケータイ Q&Aで学ぶ正しいつきあい方」(共著・リックテレコム) 他





■講師 馬場 成一 ㈱プロフェッショナルアカデミー 開発担当取締役

1977年 早稲田大学第一文学部卒業。

1989年 東京商科学院ビジネス教育研究所 教育開発部長。

1995 年 教育マネジメント社 人事教育担当取締役。

1998 年 株式会社パソナソフト 取締役人材開発部長。

1999 年 IT プロフェッショナルスクール 事務局長 を経て、 2001 年 株式会社プロフェッショナルアカデミー 教育開発担当取締役。

2003 年 株式会社エフピー研究所 教育事業担当取締役。

IT人材育成事業者協議会(ITTVC)公認コースディレクター

### 《セミナー参加のおすすめ》

相次ぐ企業不祥事でダメージを受ける企業が増えております。これは、社会の企業を見る目が厳しくなったとともにマスコミのみならずインターネット等による一般の消費者や内部からの告発がしやすくなったためともいえます。しかし、いかなる企業も法を遵守し、不利益な情報であっても公開していかなければならない義務を負い、ひとたび法に抵触した場合は厳しい社会的制裁を受けることは当然です。とくに不況下においては、企業存亡の危機ともなりかねません。そこで各企業もコンプライアンスプログラムを作成し、組織を挙げて遵法意識を定着させるため努力をしていますが、アウトソーサーを含めて社内教育を進めていくのは容易ではありません。

今回のセミナーでは、企業コンプライアンスの確立と社内教育のすすめ方を取り上げ企画致しました。コンプライアンス経営に向けての法知識、運用手法につきまして田島正広弁護士に、また如何に社内に意識を浸透させ教育していくかを、外資系企業の事例などを交えて社内教育のベテランである馬場成一氏にわかりやすく具体的にお話しして頂きます。

競争社会の原点でもある企業コンプライアンスの徹底は、単に不祥事を未然に防ぐだけでなく、社会的責任ある企業の姿勢を示すためにも必須のものと考え、法務・コンプライアンスご専門の方のみならず社内研修、経営企画など幅広い皆様にご受講をおすすめする次第です。

- ◆ 参加費:1名に付き39,900円(税込み、本体価格38,000円) <テキスト・昼食・お飲み物付き> 弊社"ビジネス法務アカデミー"会員企業、「内部通報制度ホットライン」委託企業、「内部通報制度一発キット」購入企業のお申込みは、1名に付き29,400円に割引きます。詳しくは、弊社までお問い合わせ下さい。
- ◆申込み方法:下記申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。また、インターネット http://www.fairlinks.co.jp/formmail/formmail.html からもお申込みいただけます。折り返し、 請求書等、ご郵送致しますので、開催3日前までに銀行振込にてご送金下さい。

開催3日前以降及びお振込後のキャンセル、ご返金は、不参加の場合でも致しかねます。



開催場所: 東京八重洲ホール8階800会議室

東京都中央区日本橋 3-4-13 新第一ビル

東京メトロ 銀座線「京橋駅」(出口-7番)徒歩5分/銀座線・東西線

「日本橋駅」(出口-B3 番)徒歩5分

J R 「東京駅」(八重洲中央口)徒歩3分



〒102-0083 東京都千代田区麹町5丁目2番 K-WING4階 TEL 03-5215-8525 FAX 03-5215-7388 mail:info@fairlinks.co.jp

#### 2009年7月27日開催

**◆「コンプライアンス経営の確立と社内教育のすすめ方」**に申込みます。

会社(組織)名			会員番号 ( )
部署/役職	①	2	3
参加者名	①	2	3
連絡先 (会社住所)	〒		
連絡先電話番号	①	2	3
連絡先メールアドレス	①	2	3

◆4名以上のお申込みは、お手数ですが別紙に部署、参加者名、アドレスをご記入の上、ご返信下さい。